



京都大学東南アジア研究所 映像ドキュメンタリー・プロジェクト 東南アジアにおける「ケア」：日常から未来へ

日時：3月15日（金） 13:00-18:15 P.M.
場所：稲盛記念館3階大会議室（川端通り・荒神橋東詰）
（使用言語：英語、参加無料）

京都大学東南アジア研究所では、3月15日午後1時より、東南アジアの若手映像作家による「ケア」をテーマとしたドキュメンタリー・フィルム5本の上映会を開催いたします。

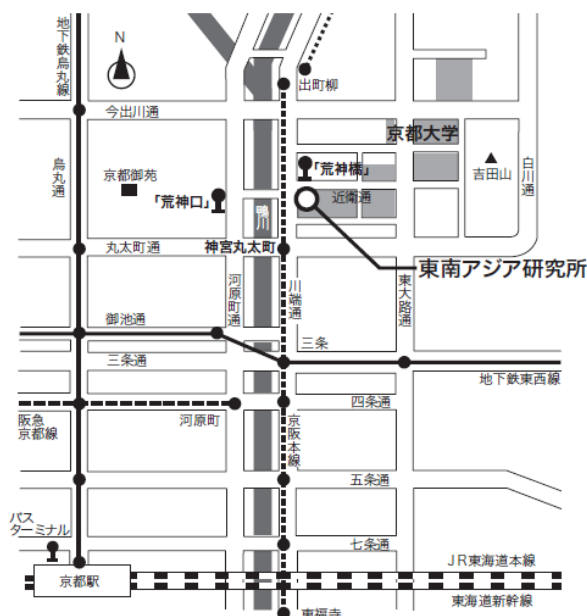
ケアは、私たちの生涯の様々な局面において重要であり、すべての社会の基盤にあるものです。しかし、「ケア」という言葉自体が西洋起源のもので、アジア諸言語にこれに正確にあてはまる言葉はありません。この上映会では、東南アジアの映像作家がそれぞれ自社会にあつてとらえた映像を通じて、ケアの意味や今日的な重要性について考えてみたいと思います。応募のあった36本のオリジナル作品から、国際選考委員によって選ばれた5本を上映します。オープンなフォーラムですので、ご関心のある方はどなたでもご参加ください。尚、このプロジェクトは、本研究所における「東南アジアにおける持続型生存基盤研究」プログラムの活動の一貫として行っています。

詳細：http://sea-sh.cseas.kyoto-u.ac.jp/en/visual_documentary_project-3/

連絡先：webmaster@cseas.kyoto-u.ac.jp

マリオ・ロペズ 075-753-7375 速水洋子 075-753-7336

アクセス



- JR京都駅より
市バス(4, 17, 205系統)：「荒神口」下車、バス停より東に徒歩5分 所要時間 約30分
京都バス(17系統)：「荒神橋」下車、バス停より南に徒歩1分 約30分
タクシー：「荒神橋東詰(こうじんぼしひがしづめ)の稲盛財団記念館へ」とご指定下さい 約30分
※京都大学東南アジア研究所から京都大学正門は約1kmの距離があります
- 京阪三条駅より
京阪本線「出町柳」行き：「神宮丸太町」下車、北に徒歩3分 約10分
- 阪急河原町駅より
市バス(37, 205系統)：「荒神口」下車、バス停より東に徒歩5分 約15分
京都バス(16, 17系統)：「荒神橋」下車、バス停より南に徒歩1分 約15分

